令和2年4月15日（水）

臨時休業中の課題

熊本県立玉名工業高等学校

教科・科目	3年生
国語	別紙プリント　国語科より連絡～3年生休校期間中の課題について～を参照
社会	
数学	実用数学セミナーを仕上げる P1～P15、P18～P25 5／7（木）に提出、教科担当者まで
体育	5月7日（木）からの学校再開時に万全な体制で登校できるための体力づくりを行う。体育時に実施しているトレーニングを1日のうちのどこかで実施する。足りない生徒は、ランニング等を無理のない程度で行う。「継続は力」です。
英語	別紙プリント　自宅学習用課題（英語科）を参照
機械科	（機械設計）　1，2年の復習プリント2枚 ※解答例プリントを参考にすること。 （機械工作）　配布プリント1枚（両面） ※問題を解き、解答例を参考に復習する。4／30（木）提出 （原動機）　※原動機教科書P134の図23、図24、図25を配布したプリントの設問に従って完成させ、次の登校日に、教科係生徒が集めて西牟田まで提出すること。 （生産システム技術）　配布プリント2枚 （製図）　CAD検定課題（春休みに配布済み）　4月30日（木）提出
電気科	電子技術 プリント→ノートに貼り付けてまとめる。
電子科	製図　練習ノート　101～204
工業化学科	
土木科	土木施工 教科書P12～P30、P37～P46　プリント4枚 土木基礎力学（選A） 教科書P2～P8、復習　プリント1枚 社会基盤工学（選B） 教科書P6～11、復習プリント6枚

臨時休業中の学習について

①学校からの学習課題にしっかり取り組み、学習内容の確実な定着を図ること。

②文科省により「臨時休業期間における学習支援ポータルサイト」が開設されています。
積極的に活用し、主体的な進めること。

https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/index_00001.htm

③県教育委員会ホームページ臨時休業（休校）期間中の家庭学習支援

http://kyouiku.higo.ed.jp/page10802/page10883/

＊提出の指示がある課題は、期限を守り、確実に、各担当教師に提出する。

国語科より連絡～3年生休校期間中の課題について～

3年生のみなさん、今年度の授業で皆さんの進路実現のための学びをスタートさせようと楽しみにしていましたが、それがほとんどできないまま、休校ということになりました。

私たちは今、人類にとっての歴史的な試練に立ち向かっているのですが、あなたたちの人生はこの試練を乗り越えた後も続いていきます。それを思うと、今各自ができることを、こつこつと、粛々と積み上げておくことが必要だと考えます。以下に休校期間中の課題を示しますが、提出すればよいとか、この課題だけすればよいというものではありません。課題をただ「こなす」のではなく、しっかりと身につけましょう。できないところは、繰り返しましょう。あなたが自分自身でこの世界にあふれる情報を読み解き、自分の頭で考える力をつけるためです。そして自分の力で自分の進路を切り開くためです。

課題①4／13(月)配付の漢字復習プリント
まず1段目を自力でして、「常用漢字オールクリア」の該当ページを見て、赤で丸つけ・訂正をする。

課題②春休みの課題「パーフェクト演習」第2編演習1～10、「常用漢字オールクリア」p148～p152(対義語・類義語)をもう一度やり直す。できなかったところは繰り返し練習する。

わからないところは辞書等で調べること。
文学史については、「パーフェクト演習」p52～p55の資料ページを参考にすること。インターネット等も参照可。

課題③教科書p109～p115「『考える葦』であり続ける」を1日1回読む。

※上記は学校の「課題」ですが、それ以外にも新聞や本を読んだり、あるいは上記テキストを自分でどんどん進めたりしてもよいでしょう。自分自身で自分の「課題」を見つけましょう。

※課題の提出について

①4／30(木)の登校日に提出
②授業再開後の授業で解説・点検

☆みんなで乗り切りましょう！

4月14日（火）～5月6日　自宅学習用課題（英語科）

3年生

①教科書All Aboard!Ⅱ　P48のストーリーを1文ごとに書き写し、その下に意味を書く。

②教科書All Aboard!Ⅱ　P49・50の問いについて、まず問題文を書き写し、その後で答えを記入する。

③P52・53の全ての単語について、まず単語を書き、次にその横に日本語で意味を書く。

（P51は省略）

※現在ノートが提出されたままの状態なので、作業は全てルーズリーフを用いるかまたは別のノートにて行うこと。提出時はID番号と氏名を明記し、特にルーズリーフの場合はホッチキス等で綴じるなどして工夫すること。